

2017年 日系企業進出調査の結果概要（ミシガン州） （2017年10月1日時点）

在デトロイト総領事館では、毎年、管内における日系企業の進出状況等について調査を実施しています。2017年10月1日時点のミシガン州についての調査結果は以下のとおりです。

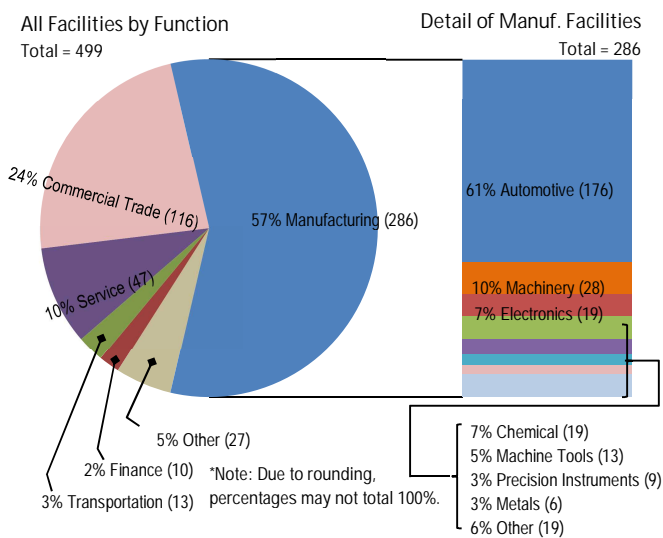
（注）調査対象を日本企業の出資割合が10%以上の事業所に限定しているため、フランチャイズ店舗のデータは含まれておりません

- 日系企業の事業所数は499カ所
- これらの企業による雇用数は40,526人で、2010年以降増加傾向
- 日本は主要な海外投資国

事業所数

事業所の57%（286カ所）は製造業関連であり、うち61%（176カ所）は自動車関係となっています。商取引関係は製造業に次いで多く、24%（116カ所）となっています。

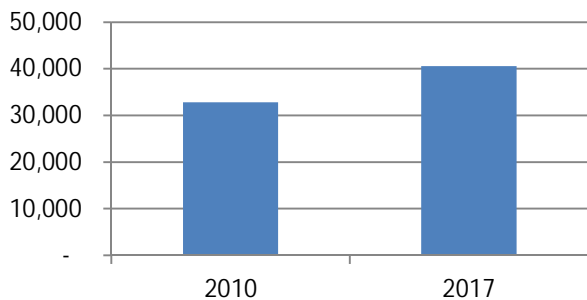
Figure 1: Japanese Facilities by Sector



雇用数

95%が現地採用職員と非常に高い現地雇用水準となっています。また、2010年以降、雇用は増加傾向にあります（2010年時より23%増加）。

Figure 2: 2010 v. 2017 Employment Comparison



地域分布

州内事業所は、ノバイ市やファーミントンヒルズ市など南東ミシガンに集中しており、研究開発やセールスを中心に25,710人を雇用しています。他の地域においては、14,825人を雇用しています。

Figure 3: Japanese Investment by Region (Top Counties)

Region	Facilities	Total	Manufacturing
		Employees	Employees
Southeast	401	25,710	5,138
• Oakland County	247	12,579	1,230
• Wayne County	95	4,442	513
• Washtenaw County	25	4,069	463
• Macomb County	13	500	237
• Livingston County	11	771	375
Southwest	33	8,167	5,540
• Calhoun County	23	6,561	4,429
Central	14	1,301	522
Eastern	17	2,969	2,251
Western	26	1,800	1,278
Northern	7	588	448

*Note: Due to privacy requests, some facilities may not be included in this chart.

在留邦人数

2018年1月時点の州内の在留邦人数は14,528人で、大部分が南東ミシガンに居住しています。

Figure 4: Japanese Population (Top 5 Cities)

